

日時 : 平成28年1月27日(水)

午後4時00分～

場所 : 校長室

記録者 : 首席

1、学校長挨拶

- ・学校協議委員の任期については制度の変更があり、現在は最長6年間となっています。現委員の内、保護者代表を除いた皆様は長い方で4年です。是非、あと2年間お願いしたい。
- ・この1月初めに予定されていたイタリア研修旅行は昨年末に中止を決定しました。参加生徒が大変楽しみにしている研修なので苦渋の決断でしたが、フランスでのテロ事件等から本校生徒や教員の安全が保障できないと考えました。来年度以降も現時点では未定です。
- ・平成28年度の本校入学志願者数が1月14日付けの新聞で発表されましたが、今年度入試においては志願者数が定員を超える見込みです。ありがとうございました。

2、会長挨拶

- ・新校長、新教頭の体制になって1年が過ぎようとしていますが、先生や生徒の意識が変わって、学校に良い変化が起こっているように思います。志願者数の増加も先生方の積極的な広報活動の賜物と思います。

3、報告 I

① 平成27年度授業アンケートの結果について

別紙参照。

- ・1回目から2回目にかけて、各科とも微増している。専門高校なので造形科の科目が一般教科に比べて、評価が高い傾向にある。
- ・「情報」は一般教科の中であって、非常に高い評価ですね。
- ・生徒の授業評価が非常に高いのが特徴的だと思う。

② 平成27年度学校教育自己診断アンケートの結果について

別紙参照。

- ・昨年度まで「国際理解」「地域連携」についての質問に対する肯定回答率が際立って低く、「発問の仕方が良くないのかもしれない」と懸念された。今回、質問の仕方をより具体的にしたところ、ずいぶん数値が高くなった。
- ・これらの質問項目は内容が変わっているので、過去の項目との単純比較はできない。今後の発表では今年度以降の結果を示し、肯定的回答率の変化を見ていきたい。
- ・新校長のもとで教員の意識に変化が見られ、ほぼ全ての質問項目で数値が上がっている。
- ・生徒用16番の項目が高い数値だが、地域の者として最近の登下校の様子を見てみると、生徒さんの地域への馴染みが良い方向に向かっているように感じる。
- ・「悩みに対してアドバイスくれる先生がいる」については、肯定的回答が75%であり、裏返せば1/4の生徒が「アドバイスくれる先生がいない」と感じているということであり真摯に受け止めるべき。

4、協議

① 平成27年度学校経営計画の評価について

別紙参照。

- ・年度当初に示した学校経営計画に対し、表面では「学校教育自己診断の結果と分析」「学校協議会からの意見」を、裏面では「自己評価」を追加したものである。
- ・取り組みは概ね良好であると自負している。高大連携や外部講師による講座に参加したり、高校展、芸文祭などに挑戦するなど、積極的に学ぼうとする生徒の様子が見られる。

② 平成28年度学校経営計画（案）について

別紙参照。

- ・アンダーラインのところは、変更した項目である。今年度入試から「アドミッションポリシー」が取り入れられた。本校アドミッションポリシーの内容も意識して変更・追加した。
- ・中期的目標2-1と2-3の最後のアスタリスクマークの項目を特に重点的に取り組みたい。
- ・海外の文化に触れる機会は大きな成長を促す。今回の海外研修中止は英断であったと思うが、今後も諦めずにチャンスを作っていくて欲しい。

5、報告Ⅱ

① 平成27年度の進学状況について

別紙「12月末時点での進路状況」参照。

- ・学校斡旋就職希望者のうち、4月から取り組んだ10名は全員希望先に就職が決まった。針路変更により11月から就職希望に転じた2名も現在チャレンジ中である。

6、連絡

平成28年度の学校協議委員の委嘱について

- ・冒頭の挨拶でもお願いしたところだが、来年以降も是非お願いしたい。保護者代表はPTA役員にお願いする予定である。

以上